

# 平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	050201 地域間交流宿泊施設利用助成事業			新規/継続
				継続
政策名	02 にぎわいと活力あふれるまち			
施策名	05 地域力向上への支援			
基本事業名	02 地域間交流の推進			
所管課係名	生活文化課 市民協働係	所管課長名	島崎 律照	

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
	地域間交流宿泊施設利用助成金交付要綱		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容 ・ 活動手段	高崎市榛名地域の宿泊施設と協定を結び、市民の宿泊費の一部を助成する
目的 ・ 意図	榛名地域を第2のふるさととして交流してもらう

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	助成券発行枚数	単位	枚
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	137	146	109

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	榛名地域の宿泊施設利用助成制度の認知度	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	55
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	-	-	-
実績値	-	46	51

## 事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)①(千円)		137	141	111
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		137	141	111
人件費(理論値)②(千円)		743	856	867
トータルコスト①+②(千円)		880	997	978
単位当たりコスト(円)		6,423	6,829	8,972
目標達成率(%)		-	-	-

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
榛名地域の宿泊施設とのやりとりも滞りなく行われており、業務フローの改善の余地はないと考える。 また、助成額の減額は利用者の減少に直結すると考えられるため、制度改正の余地はない。			榛名地域との地域間交流を活性化させるため、効果的な場面で榛名地域の魅力を伝えられるように工夫していく。 より多くの市民に関心を持ってもらえるようなPRを行う。		
効率性	1	達成度	3		
説明					
例年に比べて宿泊助成の利用が2割程度減少したが、毎年利用のあった大人数での申請が1件減ったことによるもの。それを除くと、利用実績はほぼ横ばいであるといえる。					

# 平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	050202 地域間交流事業		新規/継続
			継続
政策名	02 にぎわいと活力あふれるまち		
施策名	05 地域力向上への支援		
基本事業名	02 地域間交流の推進		
所管課係名	生活文化課 市民協働係	所管課長名	島崎 律照

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input checked="" type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市民
事業内容 ・ 活動手段	高崎市榛名地域と協定に基づく地域間交流事業を実施。 ジャンボ梨コンテストでの市長賞授与や、市民みんなの祭りでの出店など、交流を実施
目的 ・ 意図	榛名地域を第2のふるさととして交流してもらう

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	交流事業の回数	単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	7	8	7

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	施策成果アンケート調査結果 「榛名に行ったことがある・関心がある」の合計	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	65
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	-	65	65
実績値	62	60	64

## 事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		163	254	252
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		一般財源	163	254
人件費(理論値)② (千円)		1,155	1,283	1,300
トータルコスト①+② (千円)		1,318	1,537	1,552
単位当たりコスト (円)		188,286	192,125	221,714
目標達成率 (%)		-	92	98

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
地域間交流として長年実施している中で業務フローは精査されており、改善の余地はない。 市民まつりへの榛名地域からの出店は売り切れが発生するほど好評であり、榛名地域への市民団体の派遣も大変喜んでいただいている。事業実施について変更の余地はないと考える。				各団体が行っている交流事業について連携を図るなどして、両市にとってより効果的な交流事業ができるよう工夫していく。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
交流事業に関する事務経費の見直しを継続して行っている。					